ひろせNEWS

ひろせ税理士法人 稲田久子

TEL 075-801-6331 Mail info@hiroses.co.jp

「日本経済の展望」

2020年以降は、家計の三重苦が始まるであろとのことでした。苦は次の3つ。

- 1)マクロ経済的にみて苦しい状況 消費税率引き上げ、東京オリンピック後は急速後退の予想。
- 2) 今までのままの社会保障制度が続くとは考えられない 高齢化の進行に伴う政務の財政負担増、どこかで抜本的改革をしないともたない。 ロバートフェルドマンが唱える「年金支給水準を20%引き下げる、受給開始年齢を70歳に引き上 げる、医療介護保育の負担増、消費税は15%」これらを本格的に検討する必要がある。
- 3)構造変化の影響による格差の拡大 デジタル化による技術の進歩や新しいことに投資できる裕福な投資家なら儲けることができる。

これら三重苦の世の中にあっても家計が困らないようにするためには、資産をどう有効的に活用するか? 自 分が家族が何歳までどう働くか、いかに長く働き続けるか(キャリアプラン)? こういったことが重要なポ イントになります。 ただ、人生はお金だけではないそうです。そこは個々人の考え方に拠ります。

文責:経営支援資産税グループ 稲田久子